

設営方法

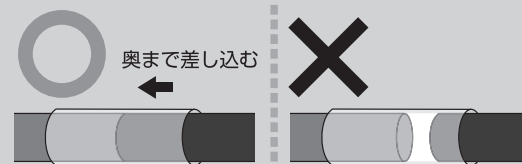
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



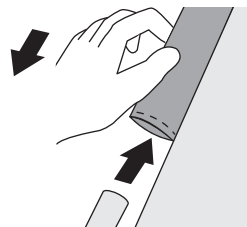
注意

- フレームは、連結部の奥まで確実に差し込む。(差し込みが不十分だと、フレームが破損するおそれ)



2 フライシートを広げて、フロントフレームとバックフレームをスリーブに通す

- ①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む



※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がはっきりにくくなります。

! スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

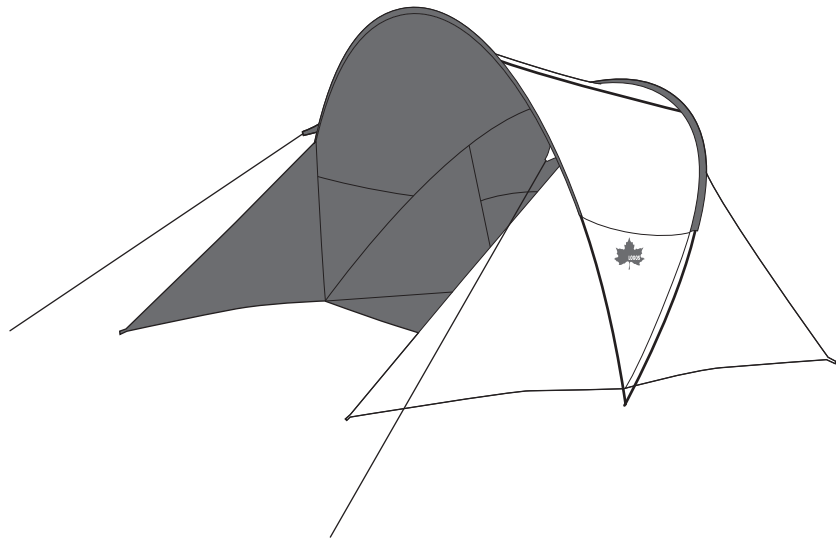
- フレーム先端にリングピンを差し込む。(1か所、2本)

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。
- フロントフレームには手前側のリングピン、バックフレームには後ろ側のリングピンを差し込みます。(フレームどうしが交差しないよう注意してください)

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 	フロントフレーム 【黒・長】×1 (グラスファイバー) 	バックフレーム 【灰・長】×1 (グラスファイバー) 	屋根フレーム 【黒・短】×2 (グラスファイバー)
ロープ×2 ※装着済み	ペグ (スチール) ※サービス品	ハンマー×1 ※サービス品	

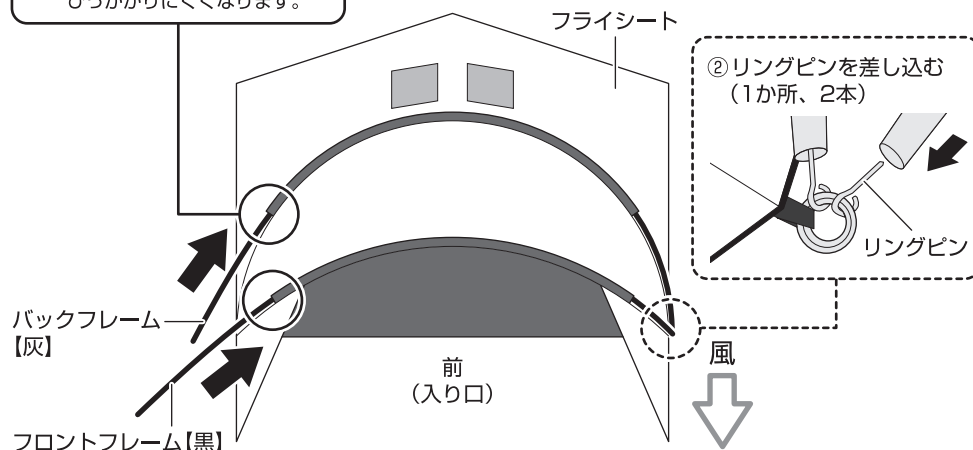


注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)

上手な
使いかた

- 生地がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

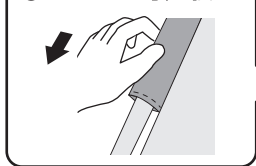


続きは裏面を見てください。

3 反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

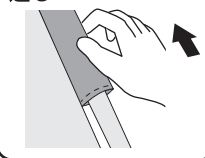
！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

①スリーブを引っ張る

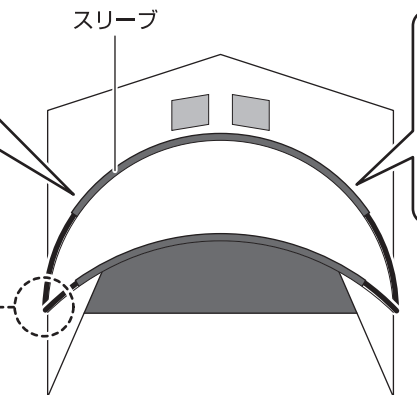


スリーブ

反対側へスリーブを送る

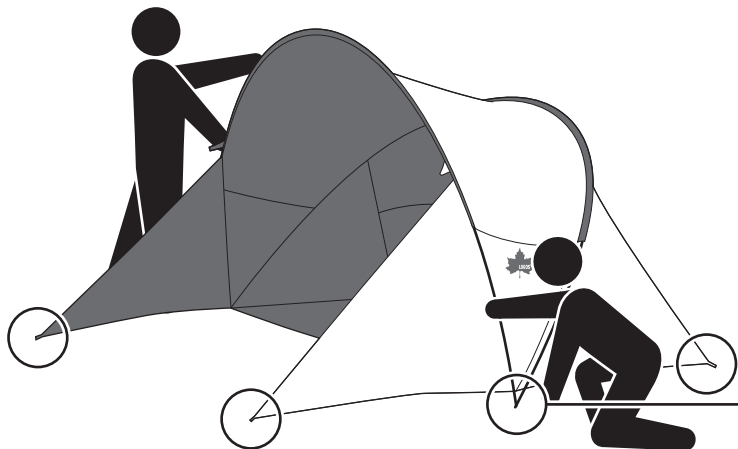


②フレームを押し戻しながら
リングピンを差し込む
(1か所、2本)



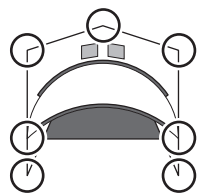
4 後ろから順にペグで固定する

- 1人はフレームを立ち上げて支え、別の1人がペグを打つ。
- ペグは7か所打ち込む。

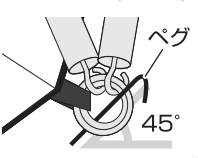


Point

- 次の場所にペグを打ちます。

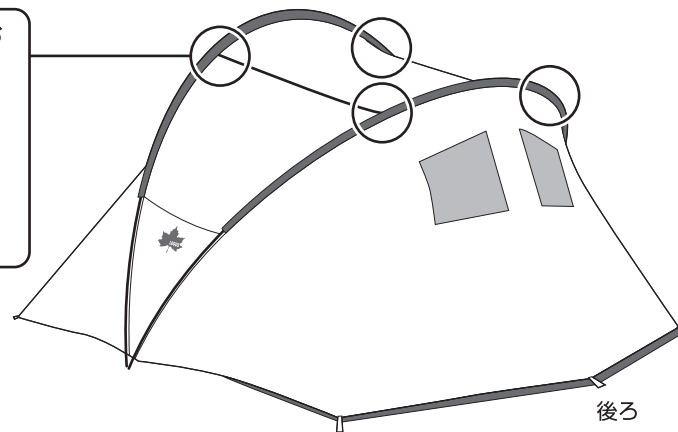
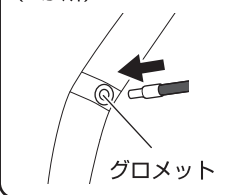


ペグで固定(7か所)



5 屋根フレームを取り付ける

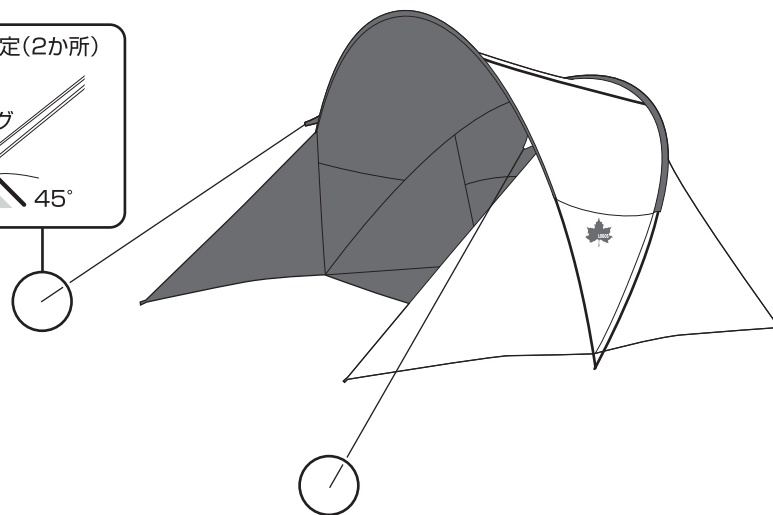
グロメットに差し込む
(4か所)



6 ロープをペグで地面に固定する

- ペグは2か所打ち込む。

ペグで固定(2か所)



- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com